

年頭のあいさつ

人を育み 未来につなぐ あしやまち



芦屋町長 貝掛俊之

新年あけましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては、令和
8年の新春を健やかに迎えられまし
たことを、心よりおよろこび申し上
げます。

昨年9月に町長に就任し、3カ月
が経過しました。就任後間もなく行
われた芦屋砂像展では、過去最大の
8万人を超える来場者に訪れていた
だけたことを大変喜ばしく思いま
す。

一方で、町政運営の全体像が見え
てくるに連れ、舵取りを担う重責を
ひしひしと感じているところです。
さて、現在、芦屋町は「第6次総
合振興計画」に基づきまちづくりを
進めています。

こどもがのびのびと育つまちづく
りの一環として、小中学校電子黒板
の更新や体育館の空調整備など学習
環境の充実を図ります。
いきいきと暮らせる笑顔のまちづ

くりとして、高齢者住み替え助成事
業や高齢者等GPS端末機購入費等
助成事業などをを行い、年を重ねても
安心して過ごせる制度の充実を図り
ます。

活力ある産業を育むまちづくりと
して海浜公園の遊具更新などを行い
ます。また、引き続き福岡県と連携
して芦屋港の活性化事業を進めてお
り、令和8年度中には、ボートパー
クを開業する予定です。

令和6年度決算で8億5千万円を
一般会計に繰り出したボートレース
事業は、好調を維持しており、本年
も町への大きな貢献を期待されてい
ます。

皆さまの生活を支える取り組み、
町の資源である海を生かした取り組
みをしっかりと進めてまいります。
結びに、本年も町民の皆さまの健
康とご多幸を祈念し、新年のあいさ
つといったします。



